

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	360°体感！高森の魅力「VR」発信事業
事業主体 (連絡先)	高森町 下伊那郡高森町下市田 2183-1
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,975,600 円 (うち支援金：1,481,000 円)

事業内容

町が大学生を任命して組織している「高森わかもの☆特命係」が主体となり、観光利用を目的として新たな取り組みを始めた町内の農園地帯「パノラマビレッジ」の情報発信に取り組んだ。VR（バーチャルリアリティー）技術を用いたPR動画を企画制作し、インターネット上（YouTube）での発信を実施した。

- ・VR講習会の実施 9月
- ・VR動画シナリオ作り 9月～10月
- ・VR動画撮影、技術の習得 10月～11月
- ・VR動画編集、技術の習得 11月～12月
- ・制作動画の発信、情報収集 1月～2月

事業効果

- ①町の魅力発信を初めてVR技術を用いて実施。
YouTubeでの再生数が1,500回を超え、PRとして想定以上の効果が見られた。
- ②地元の魅力発信を若者が自分たちで企画実施したことで、若者が地元の魅力を再認識できた。また、活動を通じてできた地域とのつながりで、地域団体とコラボレーションした計画外のイベントも実施できた。
- ③今回取得した技術を用いて、わかもの特命係では新たなVR動画企画がスタートし、進行中。

今後の取り組み

町では観光振興を目的としたブランディングサイトのリニューアルを予定しているが、そのサイト内にVR動画コーナーも組み込んでいく予定。
VR動画は今後もわかもの特命係が主体となり様々な内容（観光PR、文化財や地域史の資料、戦争体験の語りなど）を撮影し、追加していく。
また、今後イベント出展したブース等でVR視聴コーナーを設け、町の魅力を体感できるコンテンツとして広く活用していく。



【YouTubeのサムネイル画像】

【目標・ねらい】

- ①観光（パノラマビレッジ）PR拡大
- ②若者の地元への愛着づくり
- ③若者の主体的なまちづくり活動の発展

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・YouTubeの再生数が目標数の1,000回を超えた。
- ・当初計画外のイベントが若者と地域団体主体で開催された。
- ・若者の主体的な新たな活動が今回の事業によりスタートした。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある